

概要版

柏原市国民健康保険第三期保健事業実施計画 (データヘルス計画) 及び 第四期特定健康診査等実施計画

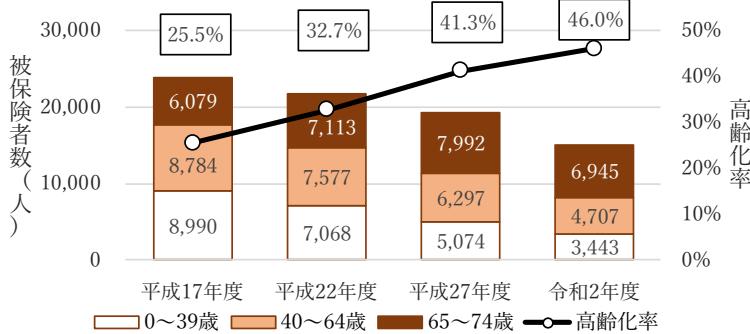
我が国の寿命は世界で最高水準となっていますが、生活習慣の変化や高齢化の進展に伴って、疾病に占める生活習慣病の割合が増えています。この生活習慣病を未然に防ぐために、本人が自らの生活習慣の問題点を発見し、生活習慣の改善に継続的に取り組み、それを保険者が支援していくことが必要となっています。本計画は、現行計画の評価・分析を踏まえ、健康課題を抽出し、健康課題を解決するために効果的・効率的に保健事業を推進するため、「柏原市国民健康保険第三期保健事業実施計画（データヘルス計画）」と「第四期特定健康診査等実施計画」を一体的に策定し、被保険者の健康寿命の延伸・医療費の適正化を目指します。

柏原市を取り巻く現状

国民健康保険被保険者の概況

国民健康保険被保険者の状況をみると、加入者数は年々減少傾向で、平成17年度から令和2年度の間で8,758人の減少となっています。

一方、65歳以上の高齢者割合は年々増加しており、平成17年度から令和2年度の間で、20.5ポイントの増加となっており、高齢化が進んでいます。



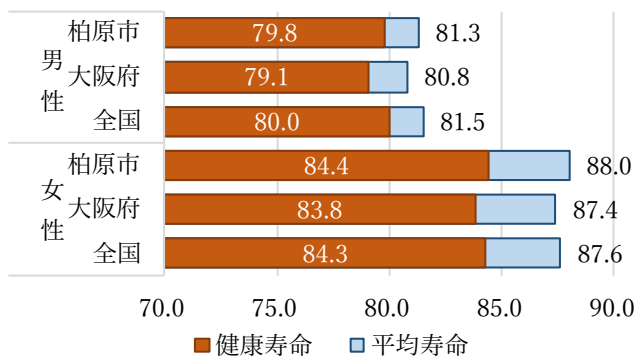
資料：大阪府国民健康保険事業状況

平均寿命と健康寿命

令和3年度の平均寿命・健康寿命についてみると、柏原市の平均寿命は、男性81.3年、女性88.0年、健康寿命は男性79.8年、女性84.4年となっており、平均寿命と健康寿命の差は男性1.5年、女性3.6年です。

また、男性よりも女性の方が日常生活に制限がある期間が長くなっています。

男女別の平均寿命及び健康寿命の比較（令和3年度）

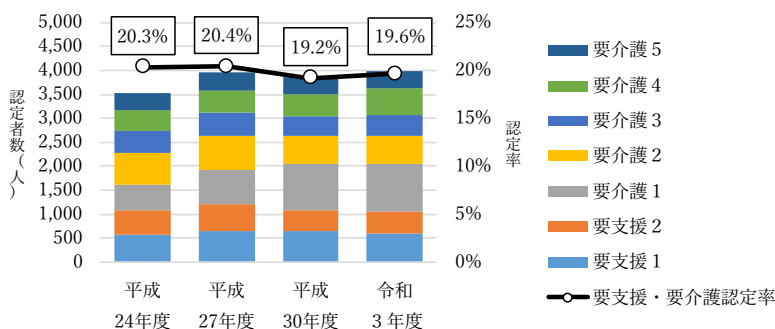


資料：大阪府健康推進室健康づくり課提供データ参照

要介護認定状況

要介護認定状況の推移をみると、要支援・要介護認定率は平成24年度以降、約20%で横ばいで推移していますが、要支援・要介護認定者数は増加傾向となっています。

要介護認定状況の推移



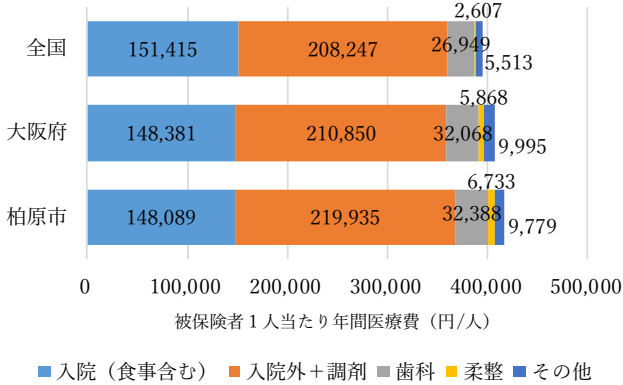
資料：介護保険事業状況報告

被保険者の健康・医療情報の分析

被保険者1人当たり医療費

被保険者の令和3年度の1人当たりの年間医療費は、大阪府の平均が40万7,162円であるのに対し、柏原市は41万6,924円と高くなっています。

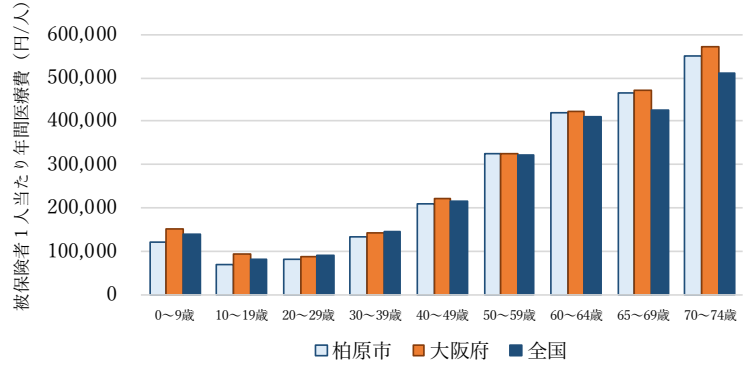
被保険者1人当たり年間医療費の比較（令和3年度）



資料：大阪府国民健康保険事業状況・国民健康保険事業年報

年齢階級別の1人当たりの総医療費は、50歳代以上から医療費が急激に増加しており、全国よりも高くなっています。

年齢階級別の被保険者1人当たり総医療費(医科)の比較（令和3年度）



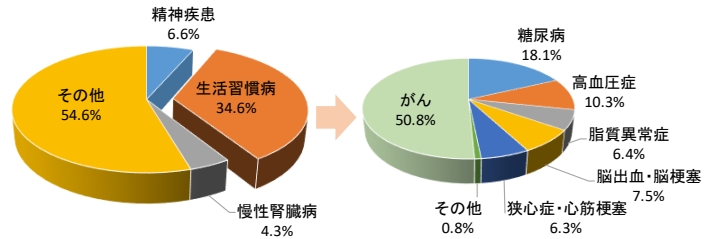
資料：KDB システム 疾病別医療費分析から算出

医療費順位の主要疾患別医療費

総医療費に占める生活習慣病の割合は34.6%となっています。

また、「がん」を除く生活習慣病の内訳をみると、「糖尿病」が18.1%と最も高く、次いで、「高血圧」「脳出血・脳梗塞」「脂質異常症」の順となっています。

年齢階級別の被保険者1人当たり総医療費(医科)の比較（令和3年度）



資料：KDB システム疾病別医療費分析（令和3年度）

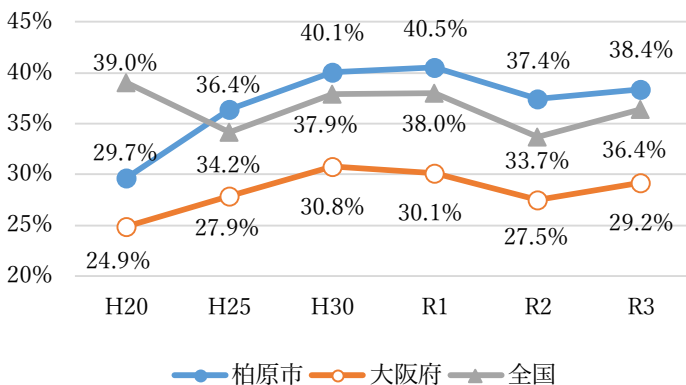
特定健康診査・特定保健指導の実施状況

特定健康診査受診率は、平成30年度以降、大阪府、全国より高く推移していますが、令和3年度の受診率は38.4%で、第三期特定健康診査等実施計画における目標値の60%を達成していない状況です。

令和3年度における特定保健指導実施率は41.3%と全国、大阪府に比べて高く推移しています。

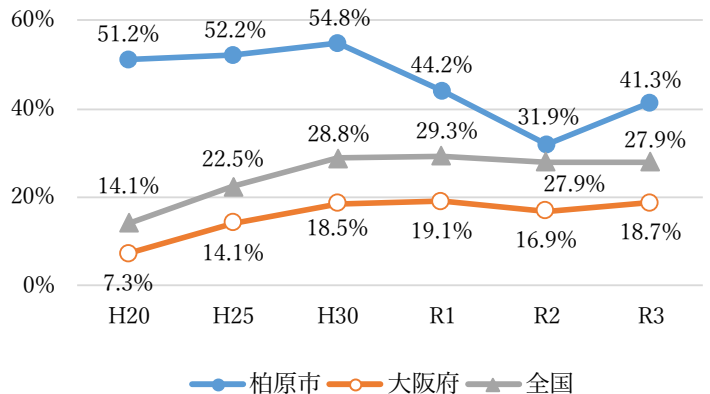
なお、特定保健指導実施率は、平成30年度まで増加していましたが、新型コロナウイルス感染症による利用控えもあり令和2年度に大きく減少している状況がみられます。

特定健康診査受診率の推移



資料：特定健診・特定保健指導実施結果総括表

特定保健指導実施率の推移



資料：特定健診・特定保健指導実施結果総括表

特定健康診査結果リスクの状況

特定健康診査受診者において、血圧の治療が必要な対象者は男性55人、女性60人となっています。

また、糖尿病の治療が必要な人は男性62人、女性46人、脂質異常症の治療が必要な人は男性302人、女性562人となっており、これらの未治療者においては、生活習慣病を重症化させないためにも、適切な服薬や生活習慣の改善を行う必要があります。

特定健康診査受診者における健康状況

判定基準	男性	女性
血圧 II度高血圧・III度高血圧 (160mmHg以上/110mmHg以上)	55人	60人
糖尿病 HbA1c6.5%以上	62人	46人
脂質異常症 LDL-コレステロール 140mg/dl	302人	562人

資料：[国保]KDB システム 保健指導対象者一覧 独自集計

健康課題からの今後の方向性

- 1.【重点課題】**虚血性心疾患・糖尿病性腎症重症化予防**
- 2.【重点課題】**糖尿病・高血圧・脂質異常症予防**
- 3.【重点課題】**医療費の適正化**

健康課題	方向性
●男性は健康寿命・平均寿命ともに全国と比べて短く、女性は男性と比べて、不健康な期間が長くなっている。	生活習慣病予防及び介護予防に資する保健事業の充実を図る。
●標準化死亡比をみると、男性では大阪府・全国と比べて心臓病の割合が多く、女性では大阪府・全国と比べて心臓病・自殺の割合が多く、増加傾向にある。	虚血性心疾患対策を強化する。
●要介護認定状況をみると、第1号被保険者に占める各要介護度の認定割合において、前期高齢者・後期高齢者ともに要介護1の割合が大阪府と比べて高い。	地域包括ケア・高齢者の保健事業の一体的実施事業との連携を推進する。 前期高齢者からのフレイル予防の啓発を継続する。
●被保険者1人当たり年間医療費の比較において、入院外+調剤、歯科、柔道整復療養費、その他で大阪府・全国に比べて高い。	医療費通知等の実施により、被保険者に医療費適正化についての啓発を継続する。
●虚血性心疾患の入院の年齢階層別被保険者千人当たりレセプト件数は、50歳以上の年齢階層において大阪府・全国と比べて多い。	虚血性心疾患対策を強化する。
●脳血管疾患の入院の年齢階層別被保険者千人当たりレセプト件数は、50～59歳、60～64歳において大阪府・全国と比べて多い。	若年期からの生活習慣病予防対策を継続する。
●糖尿病の外来の年齢階層別被保険者千人当たりレセプト件数がすべての年齢階級で大阪府・全国と比べて高い。	糖尿病対策を強化する。
●がん検診受診率をみると、大阪府と比べて乳がんと子宮頸がんは高いが、全国と比べるとすべてのがん検診において、同値若しくは低い。	がん検診の啓発を継続する。
●特定健康診査質問票の咀嚼機能の状況をみると、40歳以上の全年齢層において、何でもかんで食べることができる以外の割合が大阪府・全国と比べて高い。	歯周疾患検診の啓発の充実を図る。
●メタボ該当者・予備群の出現率の推移をみると、該当者・予備群ともに増加している。	特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上を図る。 健康づくりへの取組や普及啓発の充実を図る。

計画の目標

- I 生活習慣病予防・重症化予防を図ることにより、生活習慣の改善等を促進し、被保険者の健康の保持増進及び医療費の適正化を図ります。
- II 重複受診や重複服薬等の適正化を図るとともに、後発医薬品の普及啓発等を行うことにより、医療費の適正化を図ります。

《中長期的目標》	《短期的目標》
<ul style="list-style-type: none"> 虚血性心疾患の減少 脳血管疾患の減少 医療費の適正化 	<ul style="list-style-type: none"> 未治療の血圧高値者の減少 未治療の血中脂質高値者の減少 特定健康診査の受診率の向上

個別保健事業と優先順位

データヘルス計画の目標実現のため、次の保健事業に取り組めます。

事業の実施にあたっては、個別事業評価指標を単年度ごとに評価し、事業の実施体制や実施方法等について、必要に応じて見直しを行います。

計画の目標	保健事業名	優先順位	
生活習慣病予防対策	特定健康診査受診率向上対策	2	
	特定保健指導未利用者への利用勧奨		
	総合健康診断（人間ドック）助成事業		
	疾病重症化予防事業	非肥満高血圧・糖尿病・脂質異常重症化予防対策 糖尿病性腎症重症化予防事業	1
	生活習慣病予防対策	がん対策 たばこ対策	
	健康づくりへの取組	健康教室 個人インセンティブを活用した主体的な健康づくりの推進	
	地域包括ケア推進への取組		
医療費適正化対策	適正受診・適正服薬等促進事業	重複・頻回受診者及び重複・多剤服薬者対策	3
	医療費適正化普及啓発事業	医療費通知 後発医薬品（ジェネリック医薬品）の利用普及	

第四期特定健康診査等実施計画の目標

第四期特定健康診査等実施計画の実施期間は令和6年度から令和11年度までの6年間とし、目標値は次の通りとします。

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
特定健康診査受診率	45%	48%	51%	54%	57%	60%
特定保健指導実施率	50%	52%	54%	56%	58%	60%
特定保健指導対象者の減少率						25%以上減少 (平成20年度対比)

柏原市国民健康保険第三期保健事業実施計画 (データヘルス計画) 及び 第四期特定健康診査等実施計画

発行日：令和6年3月
 発行：柏原市
 編集：柏原市健康部保険年金課
 〒582-8555 大阪府柏原市安堂町1番55号
 TEL 072-972-1501 (代)
 E-mail hoken@city.kashiwara.lg.jp